

平成30年度

大東市安心・いきいきネット相談支援センター
活動報告書



大東市コミュニティソーシャルワーカー協議会
令和元年8月作成

目次

活動報告書を発行するにあたり	1
コミュニティソーシャルワーカーとは?	2
平成30年度 活動実績	3
平成30年度 個別相談件数	6
平成30年度 支援事例	8
平成30年度 ワーキンググループ活動	13
おわりに	17
【参考】安心・いきいきネット相談支援センター配置事業所一覧	18

活動報告書を発行するにあたり

近年、核家族化に伴う単身世帯や高齢者のみの世帯の増加が進み、住民同士の社会的なつながりが希薄化しています。さらに、高齢者の「孤独死」や高齢者・障害者・児童への虐待など、地域における福祉や生活に関する課題の多様化、複雑化が進んでおり、1つの支援機関だけでは解決することが困難な複合的な課題を抱える人が増えています。

大東市ではこういった課題に対応できる体制を構築するため、平成16年にコミュニティソーシャルワーカーを住道中学校区へ配置したことを皮切りに、平成17年度には全中学校区に配置し、市、民生委員児童委員、校区（地区）福祉委員、社会福祉協議会、地域包括支援センター、自治区など、関係機関で情報を共有し、既存の福祉サービスだけでは対応困難な課題解決のため、地域における見守り・発見・つなぎ機能の強化を図ってきました。

その後、平成29年度には、きめ細やかな地域支援活動ができるように、小学校区へ変更になりました。

本活動報告書は、コミュニティソーシャルワーカーが地域で歩んできた実践とその考察を通して得た事柄を掲載しております。コミュニティソーシャルワーカーの現状の活動が多くの方々に周知され、活躍の場が広がることを望むと共に「みんなで支える 笑顔あふれる地域共生社会」への一助となることを願っております。

令和元年 8月

大東市福祉・子ども部福祉政策課

コミュニティソーシャルワーカーとは

大東市では、市内小学校区ごとに【安心・いきいきネット相談支援センター】を設置して、コミュニティソーシャルワーカー（以下CSWと表記する）と呼ばれる相談員を置いています。

CSWは、生活に関わるサービスや支援内容についての質問や疑問、困りごとを伺います。

また、専門機関等と協力しながら福祉のサービスや支援がスムーズに行われるよう、ネットワーク（つながり）をつくり、誰もが住みやすい「まち」に向けた取り組みを進めています。

相談は無料ですので、福祉に関する「困りごと」をお気軽にご相談ください。

例えばこんな
困りごとも・・・

●ひとりしていると不安になる…。

話だけでも聞いて欲しい。



●失業して生活が苦しい…。

●引越してきたばかりで地域のことがわからない。

●近所の〇〇さんなんかしんどそう…。



●介護サービスや老人ホームってどうやって利用するの？

●認知症のことで相談したい

●障害のある子ども（方）へのサービスってどんなものがあるの？

●退院後の生活についてわからない。



●近所の子どものおかしい…虐待かも…

●子育てや不登校の子どもの相談にのって欲しい。

●子育てサークルを作ったり、ボランティアをしてみたい。

●地域で勉強会を開いて欲しい。

●進学にあたり奨学金について聞きたい。



一度ご相談下さい



平成30年度 活動実績

1. 地域福祉計画の支援

活動目的：大東市地域福祉計画の策定に積極的に関与、協力し、策定された地域福祉計画に基づいた活動を行う

実績：地域福祉計画の改訂に向けて、必要な情報を行政に提供した 【8件】

- ・CSW についての説明文を住民に分かりやすく CSW 協議会にて検討
- ・地域福祉計画事業所へのアンケート聞き取り
- ・自殺対策計画策定委員会での CSW の個別ケース報告 等々

2. 地域住民活動のコーディネート、企画及び立案機能の強化

① 活動目的：住民活動の育成及び支援に努め、要援護者の見守り、発見、相談を行うとともに、必要に応じて要援護者の支援を行う

実績：住民懇談会の開催 【15件 参加のべ人数110人】

- ・地域での困りごとや課題、要援護者の見守りや発見のための情報交換を行った
- ・防災について地域での取り組みや意見交換
- ・ボランティアの担い手育成について

実績：住民活動のコーディネート 【326件】

- ・要援護者の見守りや情報共有の場として、地域の集いの場に参加又は協力などを積極的に行った
子育てサロン 世代間交流イベント 高齢者サロン
介護ボランティア連絡会 介護者家族の会 地域猫活動
校区福祉委員会活動（総会・会議）への参加
民生委員児童委員会活動（会議）への参加
お茶のみ休憩所など地域住民活動の運営への参加、協力



- ② 活動目的：既存の公的サービス等との協働（つなぎ）により、地域福祉を推進すること

実績：市内外関係機関との連携、情報の共有、会議への参加 【345件】

・連携した関係機関

地域包括支援センター、大東市社会福祉協議会、行政、
介護保険サービス事業所、居宅介護支援事業所、医療機関、保健所、
保育園、幼稚園、小学校、中学校、SSW、ハローワーク、
障害者相談支援事業所 等々

- ③ 活動目的：要援護者等の支援にとって有用なサービスを新たに研究・開発及び普及するよう努めること

実績：研究開発した新たなサービス 【7件】

小地域ケア会議のすすめ方や全体会議に向けての話し合い
新しいエリアでの個別ケース検討会の開催を行った

3. ケース検討会の開催

活動目的：特に困難な支援ニーズ及び複数の機関等による連携が求められる事例に関して、ケース検討会の開催をするものとする

実績：各専門機関と一緒にケース検討会を開催した 【158件】

- ・高齢者、精神障害者、知的障害者ケース会議
- ・小地域ケア会議でのケース検討会
- ・虐待ケース会議
- ・引きこもりケース会議 等々



4. 研修会の開催

活動目的：各種の保健福祉サービスをはじめとした支援サービス、利用方法など情報の提供や地域の課題と思われるテーマに関してCSWが積極的に啓発を行う

実績：地域住民に向けて研修会の開催 【9件】

- ・認知症研修
- ・転倒骨折予防教室
- ・音楽療法
- ・地域福祉勉強会
- ・高齢者サロン、校区福祉委員会研修

等々

5. 各種サービスの利用への支援

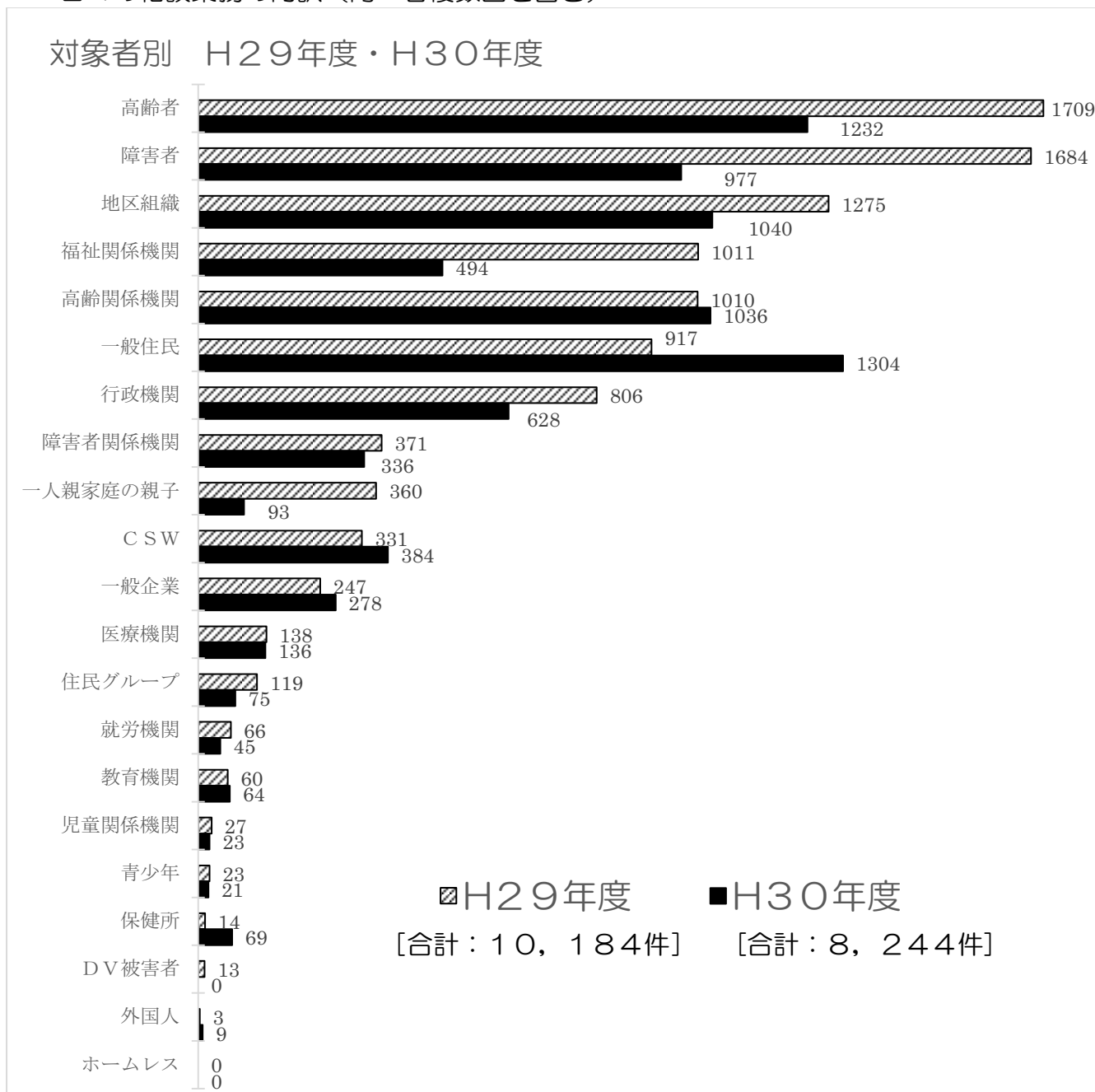
活動目的：要援護者等又は家族等の各種サービスの利用申請に関する支援を行うこと

実績：各種サービス利用申請支援を行った 【38件】

- ・生活保護申請
 - ・介護保険、障害者手帳申請
 - ・小口貸付金申請
 - ・成年後見制度の申請
 - ・緊急通報システムの申請
- 等々

平成30年度 個別相談件数

日々の相談業務の内訳（同一者複数回を含む）



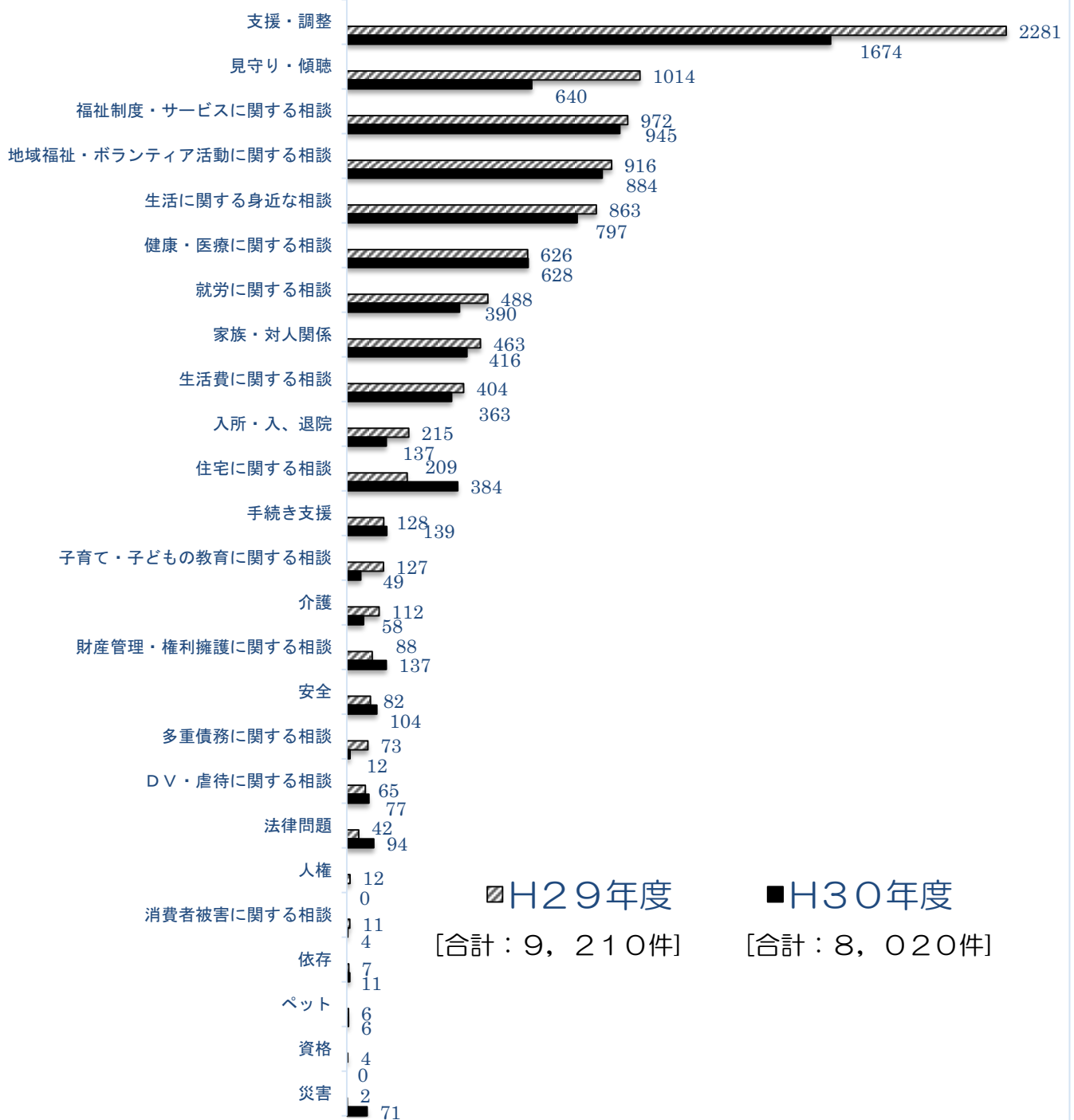
相談件数が平成29年に比べて全体的に大幅に減っているのは、各関係機関との連携がとれるようになり、継続で関わる必要のある案件が減ったと考えられる。その理由は、連携会議を行うことで他機関との役割分担を明確にし、顔の見える関係性が出来てきたからだと思われる。

また、8050問題の影響で保健所との連携をとることが多くなった。

高齢者でも障害者でもない一般市民からの相談も増えてきており年々地域の周知が広がってきていると考えられる。また、一般企業との連携も増えており、公的機関との連携や制度へのつなぎの対応のみにとどまっていないことを示していると言える。

日々の相談業務の内訳（同一者複数回を含む）

相談内容別 H29年度・H30年度



平成29年に比べ、一番多かった関係機関との支援・調整が減ってきている。これは専門機関との連携会議の効果で、引継ぎがスムーズに行われているからだと考えられる。

平成30年に新たに災害や住宅・法律の相談が増えているのは、地震や台風などの自然災害による被害が例年に比べて多く起こったため、関連して相談が増えたと考えられる。

Aさんの紹介



- ・40代男性、賃貸の借家に一人暮らし。
- ・5年程前に脳梗塞で倒れて、身体障害者手帳を所持。
- ・就労意欲はあるけど、麻痺など残る状態の体でなかなか仕事が見つからない。
- ・自宅のお掃除ができずに、ゴミや家財処分ができずにいる。

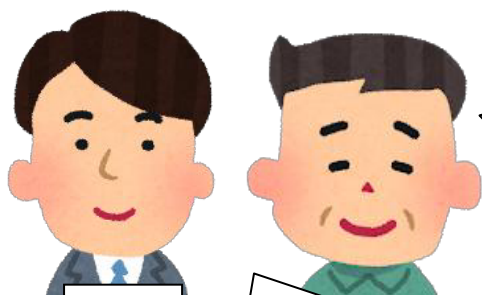
Aさんのお宅の隣人Bさんは困っていました。



隣人Bさん

夏場になってきて、Aさんのお宅のゴミが近隣まで悪臭がしている。虫もわいている。Aさんに前に注意した時も「片付けます」と言っていたものの、ゴミが減っている様子もない…体も悪いようやし、一人でそもそも片付け大変かもしれん。CSWに一回相談してみよう！

隣人BさんからAさんのことで相談があり、ある程度話を伺った上で、Aさんのお宅と一緒に訪問しました。



CSW

Aさん、今日はCSWさんと一緒に来ました。体の調子あまりよくないんやろ？CSWさんにも力を借りながら、住みやすい環境で生活できるようにしてみいひんか？

はじめまして！この地域のCSWです。隣のBさんからAさんのことで相談があり、家の片付けをお手伝いさせてもらいたいと思っています。
今度片付けを手伝ってくれる仲間を紹介させて下さい。



Aさん

宜しくお願いします。掃除したいと思っているけど体がしんどくて…1人ではできないから手伝ってもらえるなら、すごくありがたい。お願いします。

後日、CSWと民生委員とで、訪問し、顔つなぎを行います。



この前言っていた掃除を手伝ってくれる仲間で、この地域の民生委員さんです。今回をきっかけにつながっておいたら、困った時助けられますから！

何したらいいかわかんから、指示してや！宜しく！！



民生委員児童委員

ありがとうございます。助かります。宜しくお願いします。



次の日、CSWは有料ごみの処分のため、市役所のゴミ処理車の予約を取るために電話をしました。



有料ごみの処分の予約を…
○月△日 ◎時～

ゴミの片付けの日が決まり、実行に向けて張り切っていた頃、Aさんの持病である脳梗塞を再発し、通院からそのまま入院となってしまいました。

少し回復した頃、自宅に帰ってくる環境整備のことで、退院に向けての話し合いが開かれることになりました。



いよいよ、片付け実行日。A さんも病院から外出許可を取り帰宅しました。



1 階のゴミの処分、2 階の粗大ごみなどを玄関先に出し、1 階を中心に生活できるように整備ができました。



A さん、これでなんとか生活していけそうかなあ？まだきれいにし切れていないところもあるけど、また大変だったら言ってや！近いからすぐに来られるから。

みなさんのおかげで、何とか退院してからもこの家で住めるぐらいまできれいに
していただいてありがとうございます。
なんと御礼したらよいか…嬉しいです。

掃除を終えて…



A さんのような若い人が、いろんな事情があつてなかなか片付けできなかったとは知らなかった。聞いてみないと、出会ってみないと分からないもんや。こちらも勉強になった。つながれるいいきっかけになったから、これからは何かあったら相談してくれたらいいからな！

地域には、こんな風に身近に助けてくれる人がいるんですね。出会ってもらえて、お互いによかったです。大変なことを一緒にやり遂げられて、なんだか達成感がありますね！



これからも、頼りにさせていただきます。こんな風にまたならない様に気を付けます。退院したら改めてご挨拶させていただきます。これからも、よろしくお願いします。

CSW は、ゴミ掃除をする役割というわけではありません。困っていることをきっかけとして、助ける人たちとサポートを受ける人をつないでいく仕事です。今回は、隣人の相談から、A さんが今後この地域で安心して生活していくための地域の方々とつながるきっかけづくり（コーディネート）をしたことが、CSW の役割だったと思います。

きれいに掃除できたことで、食事療法も必要な A さんは、ヘルパーに入ってもらえるようになり、栄養バランスの取れた食事が食べれるようになったことと、またゴミがたくさんたまらないように、日常の掃除をヘルパーと共に行えるようになりました。また服薬管理もしっかりできていなかったため、訪問看護も入っていましたが、衛生的に改善された環境で、医療の提供が可能となりました。

地域や公的なサービスにもつながり、A さんは今までよりずっと快適で心地の良い地域生活が送れるようになりました。

平成30年度 ワーキンググループ活動

大東市CSW協議会独自の取り組み

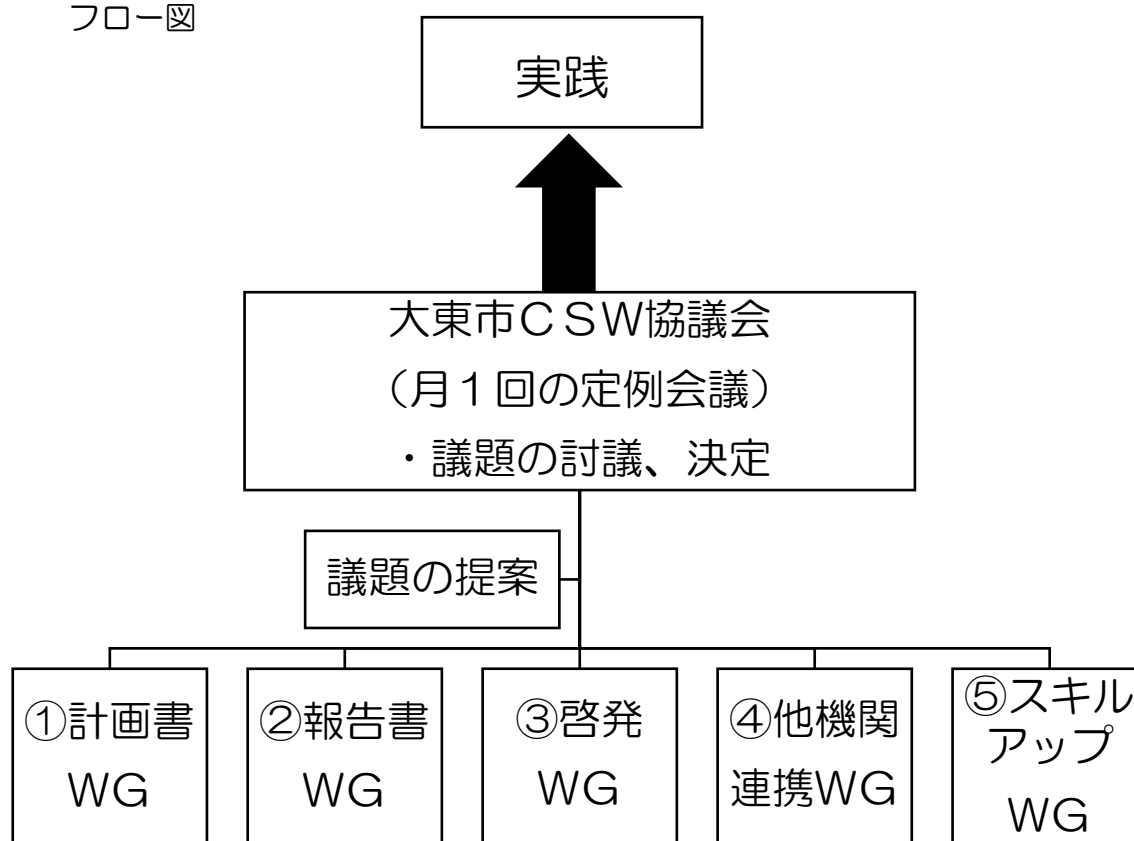
【ワーキンググループの発足】

我々CSWは、個々のエリアでケース対応等を行う一方、情報共有の場として月1回の定例会議を実施している。

平成29年度に、地域の方々や関係機関から「さすがCSW!」と実感してもらえることを目的に「個々の能力アップ」「役割分担の構築」「活動のチェック機能強化」「地域共生社会の実現に向けた他機関連携の模索」「活動内容を伝えていく宣伝部隊をつくる」という達成課題を掲げ、5つのワーキンググループ（以下、「WG」）を発足させた。WGは3人一組で構成し、グループ内で討議した内容を定例会議に議題提出し、定例会議の中で協議、決し、個々の活動で実践する形を平成30年度も行った。

(5つのWG)

フー-図



各 WG の取り組みは次頁のとおり。

①計画書 WG

活動目的

P D C AサイクルのPlan（計画）を考えるグループであり、大東市 CSW 協議会活動計画の進捗状況の確認や、改善箇所の検討を行い、次期計画案を作成する。

会議日程

第1回会議：平成31年1月9日（水）

第2回会議：平成31年1月29日（火）

②報告書WG

活動目的

CSW協議会時に月報の確認。各CSWの個別件数等のデータを集約し、CSW協議会の活動報告書を作成。

会議日程

第1回会議：平成30年5月10日（木）

第2回会議：平成30年5月31日（木）

③啓発WG

活動目的

CSWの認知度を上げること。

会議日程

第1回会議：平成30年5月28日（月）

第2回会議：平成30年6月20日（水）

第3回会議：平成30年9月11日（火）

第4回会議：平成30年12月27日（木）

活動実績

- ・ CSWの啓発・チラシ配布（サルビアの会、大東市PTA協議会会長会）
- ・ 新しい似顔絵チラシについての検討

④他機関連携WG

活動目的

他機関との役割分担をより明確にできれば、相談者のニーズに合った連携が可能になる。相談援助活動を行うに当たって、市や関係機関との緊密な連携・協力を確保していくことは当然必要であるが、家庭をめぐる問題は複雑・多様化しており、問題が深刻化する前の早期発見・早期対応、きめ細かな支援が重要となっている。各相談機関の専門性やできることの限界等について相互理解を図っておくことがスムーズな連携につながると考えるため、CSW 協議会では大東市独自の連携を模索していくこととした。

会議日程

第1回会議：平成30年5月9日（水）

第2回会議：平成30年9月5日（水）

第3回会議：平成30年10月11日（木）

第4回会議：平成30年12月13日（水）

活動実績

「大東市障害児者相談支援機関 & CSW 交流研修会」

日 時：平成31年1月21日（月）10：00～

場 所：大東市立総合福祉センター 3階 大会議室

参加者：CSW 7名、障害児者相談支援機関29名、障害福祉課1名

（討議内容）

- ・顔の見える関係づくり
- ・お互いの仕事内容を知る
- ・お互いに関わりが持てそうだった事例があったかどうか



⑤スキルアップWG

活動目的

CSW が地域相談の要になっていくために必要なスキルを考え、勉強会を開催し CSW メンバーのスキルアップを目指す。

会議日程

第1回会議：平成30年5月31日（木）

第2回会議：平成30年8月17日（金）

第3回会議：平成30年10月11日（木）

第4回会議：平成30年12月20日（木）

活動実績

第1回勉強会 「SSW について知りたい」

日 時：平成30年8月29日（水）10：00～

場 所：教育委員会 市民会館 5階

講 師：SSW 平山氏

参会者：CSW 7名、福祉政策課 2名、大東市社会福祉協議会 1名
SSW 5名、教育政策室 2名、実習生 1名

- － SSW の日程など具体的な業務内容を知ること、連携の取り方などを学び担当者と顔の見える関係づくりができた

第2回勉強会 「活き活き生きるための脳のメカニズム」ビデオ視聴

日 時：平成30年11月15日（木）16：00～

場 所：生活サポートセンター

講 師：大阪産業大学 佐藤真治氏

参会者：CSW 7名、生活サポートセンター 2名

- － 6月24日に川村義肢株式会社で開催された地域包括ケアを考える講演会・シンポジウムでの佐藤先生の基調講演を視聴。脳のメカニズムを知る

第3回勉強会 「地域共生社会創造をめざす CSW コーディネート機能」

日 時：平成31年3月26日（火）10：00～

場 所：大東市社会福祉協議会 社会適応訓練室

講 師：大阪教育大学 新崎国広氏

参会者：CSW 6名、教育政策室 2名、大東市社会福祉協議会 1名

- － CSW に必要なコーディネート＆ファシリテーションについて学ぶ

おわりに

大東市では、コミュニティソーシャルワーカー配置事業が開始して14年、住民の皆様の生活圏域に密着した小学校区への配置に変更して2年が過ぎました。

平成30年度は、第4期大東市地域福祉計画の策定年度となり、さらなる住民生活の環境整備や普段の暮らしの幸せについて追求していく年となりました。次年度以降はそれを実践していくこととなります。

制度や分野の縦割りであることの弊害や、「支え手」「受け手」という関係性を超えて、地域住民や地域の主体が「我が事」として地域に参画していく「地域共生社会」の実現が望まれております。そういった情勢の中で、コミュニティソーシャルワーカーは個別支援や地域活動の中から見えてくる地域課題に対して、行政や民間会社を巻き込んで問題解決を図れるようなパイプ役を果たしていかなければならないと考えて参りました。

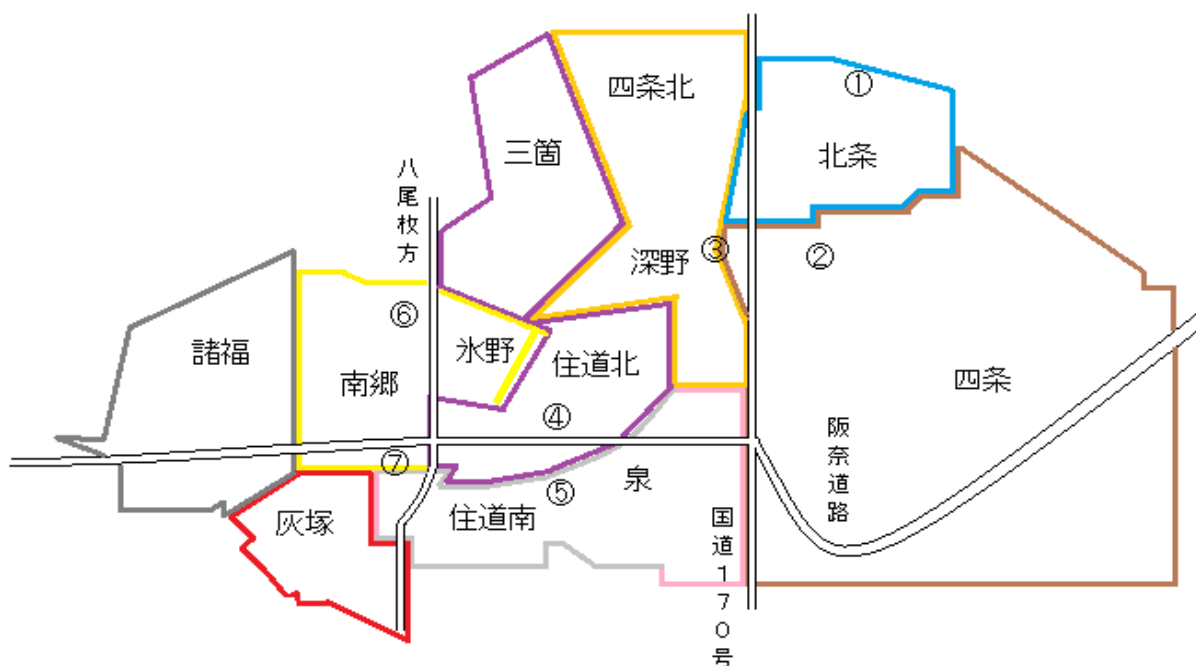
コミュニティソーシャルワーカーの存在は地域の役員の方々に知っていただく機会は増えておりますが、まだまだ住民の皆様への認知度や利用度が上がらない現状があります。件数も減少傾向にあるのは、コミュニティソーシャルワーカーという認知がまだ足りない現状だと捉えることもできます。

しかし、数字だけでは表すことのできない複雑で大変な事例にも関わっているという現状もあります。地域に出向き、地域に密接した存在感と、相談スキルや専門性をさらに向上させていくことにより、既存の制度に上手くつながらない方々への支援に力を入れたいと思います。また住民活動を支えることにより、共助の力を育み、住民同士の支え合いの力をつけることや、要援護者の発見や見守りを普段から意識的に行える地域づくりに貢献したいと考えています。

最後に、コミュニティソーシャルワーカー活動を支えていただいております方々に感謝致しますとともに、引き続いてのご協力をお願い申し上げます。

大東市コミュニティソーシャルワーカー協議会

【参考】H30年度安心・いきいきネット相談支援センター配置事業所一覧



No	小学校区	事業所名	住所	電話 FAX
①	北条	NPO法人 ほうじょう	北条3-10-5 北条人権文化センター内	862-3212 879-6162
②	四条	NPO法人 大東野崎人権協会	野崎1-24-1 野崎人権文化センター内	879-8810 879-3611
③	四條北 深野	NPO法人 あとからゆっくり	深野4-2-9	806-7335 806-8400
④	住道北 三箇	慶生会 住道	三住町2-7 シティワース201号	806-2880 806-2885
⑤	泉 住道南	大東市社会福祉協議会	新町13-13	874-1082 874-1828
	灰塚	大東市社会福祉協議会	新町13-13	874-1082 874-1828
⑥	南郷 氷野	暮らしいきいき館	御領1-12-1	875-8046 874-8004
⑦	諸福	ホーリーハート大東	赤井3-5-11	874-1661 872-1030

大東市コミュニティソーシャルワーカー協議会

NPO法人 ほうじょう

NPO法人 大東野崎人権協会

NPO法人 あとからゆっくり

慶生会 住道

大東市社会福祉協議会

暮らしいきいき館

ホーリーハート大東